

市議会議員 あいざき佐和子 活動ニュース

# ITAMI大好き!

v o 1.52

2014年12月

このチラシは、伊丹市議会議員“相崎佐和子”が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はA3・その他はA4）しており、ポストイング・駅やスーパーマーケット前での配布・郵送などでお届けしています。



相崎佐和子

## H27年度 予算要望書を提出!

11月11日(火)、「市長との政策懇談会」がありました。当局(市長・副市長・教育長・理事など)と会派議員(会派:方向性を同じくする議員グループ)が、**来年度予算など政策を議論する懇談会**です。伊丹市が目指す都市像・安全安心のまちづくり・子育て教育施策などについて議論を重ねました。

また会派「フォーラム伊丹」から「H27年度 予算要望書」を提出しました。“来年度の予算はこうしてください”という会派からの要望をまとめたものです。会派議員(8名)で議論を重ねた内容を15ページにわたって綴っており、一項目ずつ文書で回答をもらう予定です。

要望書は“渡して終わり”ではダメです。要望事項について、来年3月の予算審査委員会で審議するのはもちろん、それまでも担当部局などと議論を重ね、「住みたい街・住んでよかった街」伊丹を目指してまいります。



↑ 左から川上議員・山藪議員・泊議員・齋藤議員・相崎・藤原市長・西村議員・櫻井議員・保田議員 ↑ 幹事長として藤原市長に

## 伊丹空港が民間運営に! ~飛行場委員会の視察~

10月28~29日、飛行場問題対策特別委員会で視察に行きました。“議員視察はしっかり報告し、市政に活かす”がモットーの私。視察内容をご報告いたします。

1日目は**国土交通省**へ。飛行場委員会では毎年、伊丹空港を管轄する国交省に各種要望にいくのが定例です。

**最も訴えるべきことは「安全と環境に最大限の配慮を」**です。地元市として最大の懸念事項であるも、自分たちで具体的にできることは限られている。ゆえに毎年訴え続けており、今年も力強く主張してきました。

もう1つの懸念事項は“**コンセッション**”。伊丹空港と関西国際空港は現在、100%国出資の会社が運営をしていますが、H28年に運営権を完全民間会社に譲渡する予定です。この“**運営権の譲渡**”を**コンセッション**といいます。地元としては「コンセッションはいいけど、新会社は安全と環境に配慮をしてくれるんでしょうね?」というのが懸念点。国交省曰く「安全と環境への配慮はコンセッションの条件に盛り込むので、配慮できない会社は手をあげられない。ご安心を。」とのこと。**進捗の情報提供と、国の監督責任の堅持を要望**しました。

